ライブラリスクリプトを利用した vimエディタプラグインの構築

名無しのvim使い http://nanasi.jp/
小見 拓 mail@nanasi.jp

1

ライブラリスクリプトとは

ライブラリスクリプト

vimエディタのスクリプト 読み込みの仕組み

+

名前空間もどき

ライブラリスクリプトの使い方①

runtimepathディレクトリのautoload以下の ディレクトリにvimスクリプトを置く。

```
" Windowsの場合
$HOME/.vim/autoload/
```

" Mac OSX、Linux系OS環境の場合 \$HOME/vimfiles/autoload/

"例

\$HOME/.vim/autoload/sample/xxx/testa.vim

ライブラリスクリプトの使い方②

autoloadに置いたスクリプトで、一定の命名 規則に従ってファンクション、変数を定義。

" vimスクリプトファイル \$HOME/.vim/autoload/sample/xxx/testa.vim

"ファンクションの例 function sample#xxx#testa#testFunc() "適当なコード endfunction

" 変数の例 let sample#xxx#testa#sampleVar = "変数の値(文字列型)"

ライブラリスクリプトの使い方③

ライブラリスクリプトのコードを 呼び出すには。

" ファンクションを呼び出す call sample#xxx#testa#testFunc()

" 変数を読み込む let value = sample#xxx#testa#sampleVar

ライブラリスクリプトの使い方④

• 詳しくは次のヘルプを読むべし。

:help write-library-script

:help autoload

おまけ

ライブラリスクリプトを使って、 実際にvimエディタのプラグインを 作ります。

ライブラリっぽく使われてるスクリプト

- cecutil: Some utilities used by several of my scripts (window positioning, mark handling)
 http://www.vim.org/scripts/script.php?script_id=1066
- genutils: General utility functions
 http://www.vim.org/scripts/script.php?script_id=197
- multvals.vim : Array library that uses patterns as separators http://www.vim.org/scripts/script.php?script_id=171
- Align: Provides commands and maps to help produce aligned text, eqns, declarations, etc http://www.vim.org/scripts/script.php?script_id=294
- alice.vim : Chalice http://www.kaoriya.net/

今回使用するライブラリ

tlib: Some utility functions

Thomas Link <micathom at gmail com> http://www.vim.org/scripts/script.php?script_id=1863

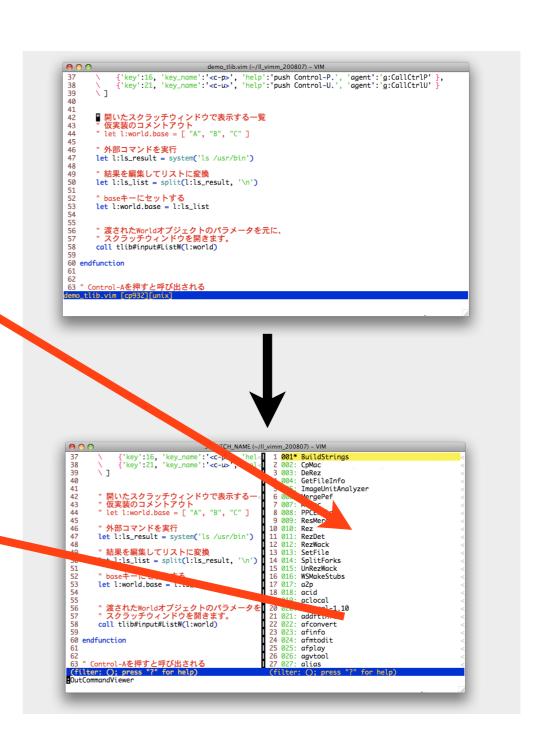
ウィンドウを分割して動作する系統のプラグインを簡単に作れるライブラリ。

(本当は他にも機能はある)

tlibを使うと、こういうのが簡単に作れます。

ウィンドウを開いて、何か データを表示する。

ユーザがリストを選択した ら、何か処理を実行する。**◆**



tlibの簡単な使い方

Worldオブジェクトを生成。(正体はディクショナリ) let world = tlib#World#New()

ListWファンクションに渡す。call tlib#input#ListW(world)

別ウィンドウが開かれる。

どのようなプラグインを作るか

- コマンドを実行すると、外部コマンドを実行する。
- 別ウィンドウを開いて、そこに外部コマンドの結果を表示する。
- ユーザに外部コマンドの結果の中から何かを 選択させる。
- 何らかの処理を実行する。

tlibの使い方がわからない場合

- tlibのドキュメントを読もう。
- コードを読もう。
- tlibを使っているプラグインがいくつかあるから、 そいつらを参考にしよう。

ご静聴ありがとうございました。

気が向いたら、何かプラグインを作ってみて ください

終わり